２０１８年１２月３日

東大和市　　尾崎市長　殿

都市建設部　直井部長　殿

土木課　　　寺島課長　殿

自転車等駐車場に関する要望書

東大和・生活者ネットワーク

代表　千葉　総子

市議　実川　圭子

　東大和市内の各駅前の自転車等駐車場が整備され、有料化されて１年が経過しました。放置自転車が減り、駅前の環境がよくなった、自転車の盗難の心配がなくなったとの声が聞かれます。

一方、場所によっては駐車スペースが少なく、日中に一時利用をしたくても満車で止めることができずに困った、かえって不便になったという声も聞かれます。

有料化して便利になったのであれば市民の理解を得られますが、有料化してさらに不便になったのでは、市民の反発は当然のことです。

特に上北台駅周辺に関しては近隣の店舗の駐輪場や、立野西公園の駐輪スペースに駅利用の方が長時間止めているケースが目立ちます。整備前に３重に並べられた芋窪街道沿い東側の自転車の多くは道を渡り、西側に止めなければならない状況です。整備前の調査において、東側からの利用者が３割いるとの結果が出ているにもかかわらず、東側には一時利用のスペースが設けられておらず、定期利用も１３６台分しかありません。

　このような状況を改善していただくために、１０月２８日に私たち東大和・生活者ネットワークのメンバーと市民の方と一緒に上北台駅周辺を実際に歩いて調査し、今回の提案という形でまとめさせていただきました。

　ご検討の上、市民の利用向上に努めていただけますよう、よろしくお願いいたします。

提案項目

1. 上北台駅東側に、一時利用スペースをできるだけ多く設けること。

例えば・芋窪街道沿いのドラッグストアとの間

　　　　　・上北台駅前緑地が有効に利用されていないため、その一部

　　　　　・駅前ロータリーの壁沿い

　　ラック式をうまく配置すれば１００台～２００台程度は設置可能ではないか。

1. 定期利用スペースやその他わかりやすい場所に、一時利用スペースの案内図を掲げること。

以　上